

行動規範

B0 Public | June 2026

Innovations for a **better world.**

BÜHLER

行動規範.

165年以上の歴史を有し、世界各地で事業を展開するスイスの家族経営企業、ビューラーの原動力は、強い使命感と深く根づいた価値観です。私たちの使命は、より良い世界のためのイノベーションを生み出すことです。私たちのビジネスモデルの中核にあるのは、原材料を中間製品および最終消費者製品へと変換することです。私たちは、当社の技術を通じ、当社が関わる業界のバリューチェーンに効果的な改善をもたらすことを目指しています。

私たちのコアバリューである「信頼」、「当事者意識」、「情熱」が、私たちのあらゆる行動の指針であり、日々の意思決定を導いています。このような背景において、私たちの行動規範は、お客様、従業員、サプライヤー、ビジネスパートナー、行政、その他のステークホルダーとの関係における私たちの業務遂行および行動に関する重要なガイドラインを定めるものです。私たちは、現地の法律および規則、ならびに認められた国際基準を完全に尊重し、それに従うための社内基準を定めています。

本行動規範は、世界中のすべてのビューラー従業員に例外なく適用され、交渉の余地のない行動基準を定めるものです。従業員一人ひとりが、国境や文化の違いにかかわらず、本行動規範を遵守することが求められます。私たちは共に、当社の評判を守り続ける責任を担っています。

私たちは、日々、あらゆる行動において、献身と情熱でこれらの原則を実践することに全力で取り組みます。そうすることによって初めて、私たちは信頼、評価、尊敬を得ることができるのです。



Stefan Scheiber
Chairman of the Board
Bühler Group



Samuel Schär
Chief Executive Officer
Bühler Group



Stefan Scheiber
Chairman of the Board
Bühler Group



Samuel Schär
Chief Executive Officer
Bühler Group

ビジネスパートナーシップ

お客様

お客さまは、私たちのビジネスの中心です。私たちはすべてのお客様に敬意をもって接し、この価値を両当事者にとって持続可能かつ公正な形で提供するよう努めます。私たちは、お客様のニーズと目標に沿って当社の製品およびサービスを提案し、お客様が十分な情報に基づいて意思決定できるよう、必要な情報を提供することに責任をもって取り組みます。

契約の変更および権限のないコミットメント

私たちは、ビジネスパートナーへのコミットメントが法的規制に従って適切に文書化されるよう徹底します。契約または一般的な取引条件に対するすべての変更は、適切な承認を得なければなりません。権限のないコミットメントは、固く禁じられています。

製品の品質と安全性

私たちは、適用されるすべての国際規制および基準を遵守し、品質、オペレーターの安全、および食品の安全性において最高の基準を満たす製品およびサービスを提供することに責任をもって取り組みます。私たちは、技術革新および生産プロセスの改善を通じて、製品を継続的に最適化しています。

サプライヤー

私たちは、サプライヤーを慎重に選定するとともに、当該サプライヤーおよびその下位サプライヤーに対し、世界各地において、本行動規範および当社のサプライヤー行動規範を尊重しそれを遵守することを求めます。サプライヤーは、生産国および流通国において適用されるすべての法的要件を満たし、適切なデューデリジェンスを受ける必要があります。私たちは、資格を有するすべてのサプライヤーに対し、当社の技術的および商業的入札要件について等しく通知することを徹底します。契約は、商品およびサービスの信頼性を含め、当社の組織に対する長期的な価値に基づいて授与されます。外部コンサルタントの関与は、書面による契約で文書化されなければならない。支払い、合法かつ標準的に報酬が支払われる活動に対してのみ行われます。

誠実性

贈収賄および汚職は、固く禁じられています。私たちは、ビジネス上の意思決定に不当な影響を与えることを意図した贈答、支払い、接待、またはサービスの提供、約束、提供または受領を、いかなる形でも行いません。これには、公的機関ならびに民間部門の代表者との交流が含まれます。慣習的な贈答品やビジネス上の接遇は、正当なビジネス目的を果たし、適用法令を遵守し、不適切な印象を生じさせない場合に限り、認められます。

守秘義務

私たちは、自社の機密情報を重視し、これを保護するとともに、ビジネスパートナーの機密情報も尊重します。「知る必要がある」データのみを交換し、関連性のないデータを拒否することとします。

社外の規制、コミュニケーション、および人工知能

法律および規制の遵守

ビューラーとその従業員は、国内および国際レベルで適用されるすべての法律および規制、ならびに社内指令を遵守しなければなりません。すべての従業員は、自らの職務に関連する法的要件を理解し、それを確実に遵守することについて、個人として責任を負います。

制裁および輸出管理

ビューラーは、商品またはサービスの輸入、輸出、提供に関連し、適用される禁輸措置、制裁、輸出管理に関する法律および規制を遵守することに責任をもって取り組みます。すべての従業員は、現地の法律ならびにビューラーの社内方針および手順を含め、各自の業務に関連する貿易コンプライアンス要件を認識している必要があります。不明点またはコンプライアンスに関する潜在的な懸念がある場合、従業員は手続きを進める前に輸出管理チームに相談する必要があります。

マネーロンダリング防止法およびテロ資金供与対策

ビューラーは、当社が事業を展開するすべての国において適用されるマネーロンダリング防止法およびテロ資金供与対策法を遵守することに責任をもって取り組みます。私たちは、正当な活動に従事する、信頼できる顧客およびパートナーとのみ取引を行います。

現金取引

現金による支払いは、通常の支払いと比べてコンプライアンス上のリスクが高くなります。このため、ビューラーでは、可能な限り現金取引を回避するよう努めています。500スイスフラン（または同等額）を超えるすべての現金支払いについては、然るべき担当者およびコーポレートコンプライアンス部門に申請書を提出し、承認を得る必要があります。

競争法および独占禁止法

ビューラーは、公正かつ競争的な市場システムの維持に取り組んでいます。私たちは、競争法および独占禁止法に関し適用されるすべての規定を遵守します。私たちは、不当な価格カルテル、市場分割、競合他社との機密情報の交換など、競争を不当に制限するいかなる合意や慣行も回避します。



コミュニケーション

私たちのコミュニケーションは、オープンで透明性が高く、建設的なコラボレーションの基盤となるものです。その目的は、信頼を強化し、相互理解を促進することにあります。私たちは、従業員、お客様、パートナー、およびその他の関係者とのコミュニケーションを奨励し、礼儀正しさ、誠実さ、敬意を重視します。

社外コミュニケーション

明示的に権限を与えられた従業員のみが、ビューラーを代表してメディア、業界アナリスト、または政府関係者とのコミュニケーションを行うことができます。そのようなコミュニケーションは、ビューラーのコーポレートコミュニケーションチームによる調整および承認を受ける必要があります。

ソーシャルメディアの利用

ソーシャルメディアでは、ステークホルダーおよび一般の人々とのエンゲージメントが可能になります。ソーシャルメディア上での発言は永続的に残り拡散されるものであり、ビューラーの評判に影響を及ぼす可能性があります。したがって、すべての投稿はソーシャルメディアガイドラインに従わなければなりません。雇用に関連する投稿には、従業員の役割に関する一般的な情報を含めることはできますが、具体的なプロジェクトの詳細、専有情報、またはビューラー、サプライヤー、パートナー、お客様に関する機密情報を開示してはなりません。

人工知能

ビューラーは、人工知能 (AI) が企業、行政、社会にもたらす変革的な可能性を認識しています。私たちは、すべての関連法規を遵守しつつ、AIを責任ある形で倫理的に活用することに責任をもって取り組んでいます。私たちのAIシステムは、全社的な最低基準を定めたグローバルAIポリシーに準拠して開発、導入、販売されています。



従業員

平等な権利と公正な待遇

ビューラーはグローバルなテクノロジーグループです。従業員の文化的多様性は、私たちの最大の強みの1つです。私たちは、すべての従業員の権利と尊厳を尊重し、相互の信頼と尊重に根ざし、ハラスメント、差別、いじめのない職場環境の構築に取り組んでいます。特に、文化、人種、民族、年齢、性別、性的指向、性自認またはその表現、ならびに多様なワークライフの状況に関して、これを徹底します。

私たちは、従業員の採用、雇用および昇進を、本人の資質と能力のみを基準として行います。従業員の多様性が事業を展開する地域の人口構成を反映するよう、インクルージョンと平等の促進に尽力します。

私たちは、すべての人の誠実さ、尊厳、権利、健康、安全、ウェルビーイングを尊重します。私たちのインクルーシブな環境は、従業員のエンゲージメントを高め、イノベーションを刺激し、お客様の成功を後押しするものです。すべての従業員は、ロールモデルとして行動し、これらの原則を遵守し、すべての人にとって前向きで敬意のある職場環境を確保することが求められます。

児童労働

私たちは、あらゆる形態の児童搾取に反対し、国際基準で定められた最低就業年齢に満たない児童を雇用しません。

強制労働

私たちは、いかなる形態の強制労働、現代の奴隷制、および人身売買を一切認めません。

人権

ビューラーは、すべての事業活動およびバリューチェーンにおいて、人権を尊重し、それを促進します。私たちは、適用法によって保護される通り、従業員による自由な結社、組合への加入、団体交渉の権利を尊重し、オープンな対話と公正な労働条件を促進します。私たちの活動によって影響を受けるコミュニティの人権を尊重し、天然資源とおよび地域の生態系を保護する持続可能な取り組みを推進します。



すべての従業員およびビジネスパートナーは、人権侵害への加担を回避し、懸念がある場合は、私たちが指定するルートを通じて報告しなければなりません。ビューラーは、すべての人にとって敬意と尊厳が守られる環境の維持に尽力しています。

公正な賃金および労働時間

ビューラーは、公正な賃金を支払い、法律および業界基準に準拠した労働時間の確保に責任をもって取り組んでいます。私たちは、適用されるすべての賃金および労働時間に関する法律を遵守し、従業員が最低限必要な賃金および福利厚生（祝日、有給休暇、傷病休暇など）を受けられるよう徹底します。

現地の法律に従い、従業員に十分な休憩時間が与えられるよう徹底します。懲戒措置としての賃金からの控除は禁止されています。これらの基準を維持することにより、ビューラーは、すべての従業員にとって公正かつ敬意のある労働環境を促進するよう努めています。

データプライバシーおよび機密性

個人および法人に関連するデータは慎重に扱われます。従業員に関する個人情報は、有効な業務上の目的のために必要な場合、または法規制遵守のために必要な場合に限り、収集および保管されます。

利益相反

すべての従業員は、自らの私的利益がビューラーの利益と相反する、または相反するおそれのある状況を回避しなければなりません。潜在的な利益相反がある場合、当該の利益相反に関与するすべての人物は、直属の上司または地域のコンプライアンス担当オフィサーに報告しなければなりません。利益相反が発生した場合、ビューラーは責任ある方法でその状況を解決します。



健康、安全、および環境保全

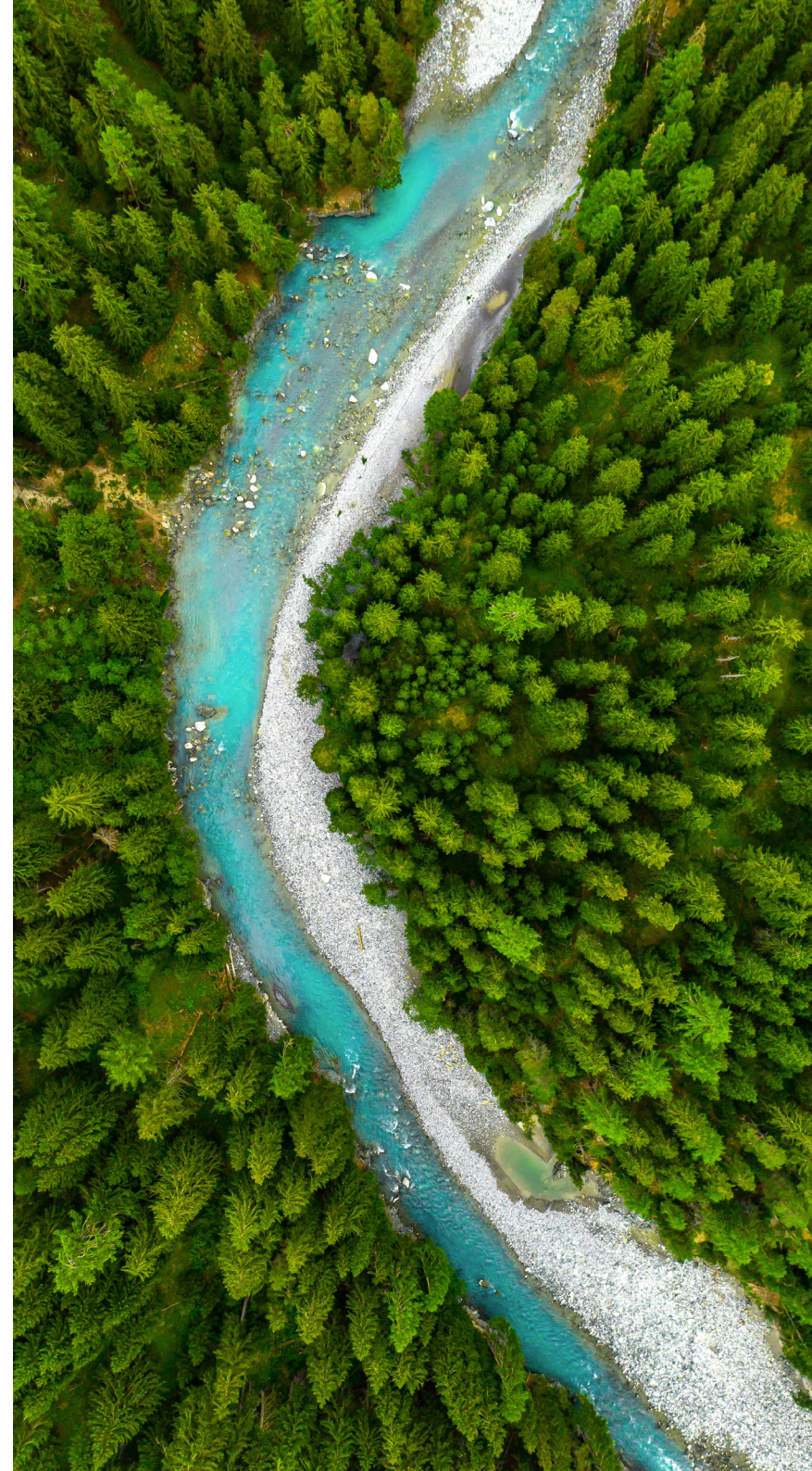
健康および安全

ビューラーは、すべての従業員に安全で健康的かつ最先端の職場環境を提供するよう責任をもって取り組んでいます。私たちは、業界における労働安全衛生分野のリーダーとして認められていますが、私たちの取り組みはさらにその先を目指しています。業務関連の負傷および疾病による被害をゼロにすることを目標に、真の卓越性を追求して努力を重ねています。

すべての従業員は、それぞれの職場で定められた安全規則を完全に遵守する必要があります。この責任は、ビューラーの拠点に従事するすべてのサードパーティの人員にも及びます。協力してこれらの基準を遵守することにより、私たちは、すべての人のための安全とウェルビーイングの文化を醸成しています。

環境保全

私たちは、国際的に認められた環境基準に従って事業を遂行し、資源および材料の効率的な使用を優先するとともに、環境への悪影響を最小限に抑え、廃棄物を責任ある方法で確実に処理します。持続可能な開発への取り組みの一環として、私たちは、革新的かつ環境に配慮した技術およびプロセスを積極的に開発し、導入しています。



資産、知的財産および財務の健全性

資産

私たちはビューラーの財産を慎重に扱い、紛失、損傷、誤用および破壊から保護します。この義務は、有形資産と無形資産の双方に適用されます。私たち全員が、リスクを回避し最小限に抑えるために適切な措置を講じます。社内のコーポレートリスク管理部門は、定期的に既存のリスクを見直し、少なくとも年1度、取締役会に報告します。

知的財産

私たちの組織が持つイノベーションの力は、私たちに大きな競争優位性をもたらしており、私たちは研究、開発、応用、創造におけるオープンなイノベーション環境を促進しています。したがって、当社の知的財産を保護することは極めて重要です。私たちは、雇用期間中に行われたすべての関連する発明を報告し、機密情報を慎重に取り扱い、組織の内外を問わず、権限のない人物へ転送することを控えます。知的財産および営業秘密は、最も厳格な非開示要件の対象となります。すべての従業員は、当社の技術的、テクノロジー上および事業上の専門知識に関する情報を、第三者に開示してはなりません。同様に、私たちは第三者の知的財産に関する権利を尊重し、他者の有効な知的財産権を侵害しません。

らに、第三者による当社の知的財産権の侵害が疑われる場合には、組織内の関連部署に報告します。

財務の健全性

当社の報告は、経営陣が意思決定を行い、さまざまなステークホルダーに対する義務を果たすための基礎となります。当社が作成するデータは、財務に関するものであるかその他のものであるかを問わず、関連する事業の実態を正確に反映し、適用される会計基準に準拠していなければなりません。



実施およびモニタリング

すべてのレベルのマネージャーには、それぞれの責任の範囲内において行動規範を実施する責任があります。マネージャーは、ビューラーグループ全体で定期的なトレーニングセッションを誘導し、その状況をモニタリングします。内部監査部門は、コンプライアンスを確認し、最終的な権限のある取締役会に定期的に報告します。また、実施およびモニタリングは、報告システム、意識向上トレーニング、監査などのさまざまな追加的措置によってさらに強化されます。

行動規範の違反

本行動規範は、職務および世界各地の勤務地にかかわらず、すべてのビューラー従業員に対して拘束力を有します。

いかなる違反も、厳正に対処されます。本行動規範を遵守することは、すべての従業員の責任です。違反は懲戒処分の対象となります。

違反の報告

本行動規範に定められた規則に違反するおそれのある事項は、すべてコンプライアンス委員会に報告する必要があります。

そのような内容を報告した従業員が、ビューラーグループまたはその従業員、取締役会または監督者から制裁、差別および/または報復を受けることはありません。

コンプライアンス委員会のメンバーは、既知または疑いのある違反行為を開示した従業員およびその他の者の身元を秘密として取り扱い、調査機関に対して必要な範囲でのみ当該情報を開示します。ビューラーが、報告を行った従業員の氏名を裁判所または調査機関に開示する法的義務を負う場合には、機密性が維持されないことがあります。

不明点がある場合は、直属の上司またはコンプライアンス委員会のメンバーにお問い合わせください。コンプライアンス委員会メンバーの連絡先は、ビューラーのウェブサイト内のコンプライアンスセクションに掲載されています。コンプライアンス委員会には、complianceboard@buhlergroup.com 宛のメールで連絡することができます。

Bühler Group

Gupfenstrasse 5
9240 Uzwil
Switzerland

www.buhlergroup.com